

iPadのみでQRコードの読取・登録から、患者様への説明まで対応可能になりました。

NPhAで取り組んでいる電子お薬手帳システムは、今までデスクトップPC、又はノートPCに専用QRコードリーダーを接続し、QRコード化した服薬情報を読み込むことで個人アカウントに蓄積していく方法をとってきました。そのような中、患者さまの近くで画面を一緒に見ながら説明したい、在宅業務でも活用したい、投薬カウンターにPCを置くスペースがない、といった要望・問題点が寄せられていました。これらの事柄を解決するため、iPadだけで服薬情報の蓄積と閲覧ができるよう、システム改修を行いましたのでご案内いたします。

iPadをご用意いただき、専用アプリをダウンロードします。iPadのカメラ機能で電子お薬手帳カードID、QRコード化された服薬情報を読み取る事ができます。読み取った服薬情報はすぐに画面へ表示できますので、患者様と画面を見ながら説明でき、利便性が向上しています。

なお、本iPad利用システムについても、従来のシステムと同様、年間1薬局2万円という負担でご利用頂けます。(2014年10月契約企業まで)

iPadのみでQRコードの読取・登録から、患者様への説明まで対応可能です。

ご利用にあたり、**煩わしい設定作業は不要です!**

専用アプリをダウンロード



お薬情報
玉手箱



アプリを起動



店舗ID及びパスワードを設定

対象機種（ネットワーク環境は別途ご用意願います。）

- ・iPad Air
- ・iPad Retina ディスプレイモデル
- ・iPad mini Retina ディスプレイモデル

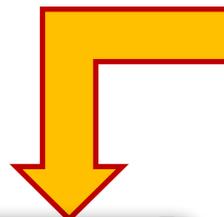
※いずれの機種もiOS 7及びiOS 7.1対象。



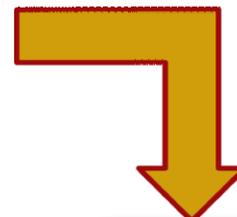
1) 【カードIDのスキャン】

iPadのカメラ機能で電子お薬手帳カードのQRコードを読み取ります。

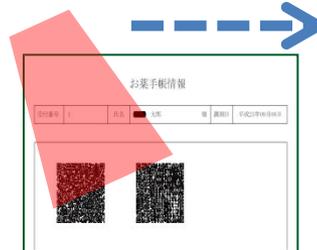
電子お薬手帳閲覧



服薬情報読取・登録



iPadカメラ機能
で撮影



2) 【閲覧機能】

対象のお客様のお薬手帳が閲覧できます。

3) 【お薬情報スキャン・登録機能】

対象のお客様のお薬情報を読み取り、登録することができます。